

至誠館大学

科目名	教職実践演習(中・高)			コード	
免許・資格	中学校・高等学校教諭1種免許状(保健体育)				
担当教員名	國木孝治・岡野亮介			年度	平成28年度
基準年次	4年次	開講期	後期	単位数	2
授業形態	演習	授業形式		履修形態	教職
授業概要					
履修した各教職課程関連の授業、及び、教育実習、介護等体験を通して学んだ事項や資料をもとにディスカッションすることで「教育現場に携わるものとしての意識」が身についているか確認していく。授業の中心は集団討議であり、その際には活発な議論を履修者同士展開していくことで、卒業後に教員として高い意識を持って教壇に立つことを期待し、授業の本旨として位置づける。					
到達目標					
・教職課程の個々の科目の履修(教育実習、及び介護等体験を含)により修得した専門的な知識・技能を再確認することができる。 ・教員としての使命感や責任感、教育的愛情等を持って学級や教科を担任しつつ、教科指導、生徒指導等の職務に著しい支障が生じることなく実践できる資質・能力が身についているかどうか、再確認することができる。 ・新学習指導要領を分析しながら教育課程における各領域の実践方法を考えることができる。					
授業方法					
本授業は演習形式を原則／中心としており、発表やグループ・ディスカッション、ロールプレイ、協同調査により諸教育問題・諸教育関連の関心を共有することを主な狙いとする。さらにはレポートを書くことによって、専門職としての教員に必要な知識や、心構えを自発的に身につける場とする。教材としては新聞、TVニュース、ドキュメンタリー等、その都度トピックに合ったものを利用する。					
授業計画					
第1回	授業ガイダンス：教職課程履修カルテ(教職ポートフォリオ)の確認、教育実習の振り返り				
第2回	講義および演習：教科に関する内容①：体育実技の教科指導・教材研究(体づくり運動)				
第3回	講義および演習：教科に関する内容②：体育実技の教科指導・教材研究(個人種目)				
第4回	講義および演習：教科に関する内容③：体育実技の教科指導・教材研究(集団種目)				
第5回	講義および演習：教科に関する内容④：体育実技の教科指導・教材研究(武道・ダンス)				
第6回	講義および演習：教科に関する内容⑤：保健の教科指導・教材研究				
第7回	講義および演習：教科に関する内容⑥：保健の教科指導・教材研究				
第8回	講義および演習：教科に関する内容⑦：体育理論の教科指導・教材研究				
第9回	講義および演習：教職に関する内容①：学級運営(学級づくり、HR活動、年間指導計画等)				
第10回	講義および演習：教職に関する内容②：生活指導(基本的生活習慣、生活規範意識、教育相談、問題行動等)				
第11回	講義および演習：教職に関する内容③：特別活動、地域・家庭連携(学校行事、保護者懇談会、学級通信、家庭訪問)				
第12回	講義および演習：教職に関する内容④：人権教育(生命を大切にする指導、不登校といじめ、差別等)				
第13回	講義および演習：道徳に関する内容：道徳教育概論、年間指導計画				
第14回	講義および演習：特別支援教育に関する内容：発達障がいと特別支援教育(概論)				
第15回	ディスカッション：まとめ				
評価方法と基準		評価項目と割合			
① 授業中の小論文(教育評論) ② 研究課題に対するレポート及び履修カルテの作成 ③ 学期末のレポート		授業態度	期末試験	レポート	その他
		10	30	30	30
授業外学習		テキスト、教材			
真剣に教員を目指すものとして、1年次から学んできた全ての教職に関係する授業内容をまとめ、教師を志す強い意志を持続させることが必要である。		・文部科学省：中学校学習指導要領解説(総則編)(保健体育編)(道徳編)(特別活動編)(総合的な学習の時間編) ・文部科学省：高等学校学習指導要領解説(総則編)(保健体育編／体育編)(道徳編)(特別活動編)(総合的な学習の時間編) ・時事通信出版局編(2015)よくわかる中高保健体育(2017年度版 教員採用試験対策 Basic定着シリーズ5)。			
参考書		受講生へのメッセージ			
授業時に随時紹介していく。		学科・専攻で定める諸条件を満たし、当該年度(または前年度)に教育実習に行くことが許可されている者。教職課程履修に強い意欲と責任感を示す者。			